Caixa, 2765 Telephone 2-5655
R. Assembléa, 16 S. Paulo-Brasil

NOTICIAS DE S. PAULO
Director Dario P. Almeida Proprietario Rocro Kowyama

No. 937 15 de Março de
第九三七號 (金曜日)

Sr. M. Kobayashi
小林 美登利殿
Caixa Postal, 2-Z

聖市アセンプレア街十六番地
郵函二七六五
發行所 聖州新報社
發行人 香山六郎
購讀料 一年五〇ミル
廣告料 一段五〇ミル

# 聖州新報

## 排日行動是正を
### 蔣氏國民に警告
### 「信義を以て迎へよ」

（上海發）有吉公使及び鈴木中將との會見によつて日本の新對支政策の眞諦を諒解し更に日本の求めるところが一廣田外相の平和宣言の趣旨徹底以外何物もないことを會得した蔣介石氏は各界の要人を引見して新對日政策の樹立に關する意見を聽取したが、いよ／＼支那側としてもこの際積極的に態度を變更して從來の行懸りを一掃して日支親善の態度に立還るべく決意したものの如く、中央通信社を通じて次の如き重要談話を發表し「中國人民はよろしく正々堂々の態度を持し理智と道義に從ひ一時の衝動を避け排日運動などの妄動を慎むべし」と全國民に警告を與へた、即ち

我國の外交方針は平和信義を標準とすべく如何なる國と雖もこれと合作聯携しその仇敵視的感情の解消に努めてゐる、今回廣田外相の議會に於ける我國に對する演說には吾人は誠意を認める、我國朝野も充分これを了解してゐる、曾つて中國人は激烈なる刺戟を受け一部に排日運動が發したが政府は之に對し絶へず合理的に糺正禁止を行つて來た、

（上海發）有吉公使及び鈴木中將との會見によつて日本の新對支政策の眞諦を諒解し更に日本の求めるところが一廣田外相の平和宣言の趣旨徹底以外何物もないことを會得した蔣介石氏は各界の要人を引見して新對日政策の樹立に關する意見を聽取したが、いよ／＼支那側としてもこの際積極的に態度を變更して從來の行懸りを一掃して日支親善の態度に立還るべく決意したものの如く、中央通信社を通じて次の如き重要談話を發表し「中國人民はよろしく正々堂々の態度を持し理智と道義に從ひ一時の衝動を避け排日運動などの妄動を慎むべし」と全國民に警告を與へた、即ち

我國の外交方針は平和信義を標準とすべく如何なる國と雖もこれと合作聯携しその仇敵視的感情の解消に努めてゐる、今回廣田外相の議會に於ける我國に對する演說には吾人は誠意を認める、我國朝野も充分これを了解してゐる、曾つて中國人は激烈なる刺戟を受け一部に排日運動が發したが政府は之に對し絶へず合理的に糺正禁止を行つて來た、

## 伯國は世界唯一の米棉競爭相手
### 洋々たるその前途
#### 佛伯商業會議所 會頭の伯棉觀

（巴里十二日）永らく伯國殖産局に聖州及びパラナー兩州に滯在視察を爲してゐた佛伯商業會議所會頭クレンゲリエフエル氏は最近歸佛、パーヴアス通信員に對し左の樣に同氏の伯棉觀を語つた

伯國は從來珈琲と同意義に解されてゐたが今や棉花國となつて來た、殊に聖州は珈琲と並び棉花栽培の進歩が急激である、珈琲老樹から收入は薄く深刻な經營難に直面して居り珈琲耕地をして棉花栽培地と變ぜしめんとしてゐる程である聖州は實に棉花の適地である、交通運輸機關倉庫、銀行及び財政的組織等々の施設は伯棉をして世界唯一の米棉競爭者たらしめるのである

今年の米棉産額は一千五十万梱であるが、國内の消費は七百五十万梱に過ぎず即ち生産より二十四パーセントだけ需要が低い、これに依つて觀るも米棉は他國棉花と競爭にならぬ、實際の需要に充何日か米國は生産を制限せざるを得ない樣にならうと我々は考へてゐる

（上海發）有吉公使及び鈴木中將との會見によつて日本の新對支政策の眞諦を諒解し更に日本の求めるところが一廣田外相の平和宣言の趣旨徹底以外何物もないことを會得した蔣介石氏は各界の要人を引見して新對日政策の樹立に關する意見を聽取したが、いよ／＼支那側としてもこの際積極的に態度を變更して從來の行懸りを一掃して日支親善の態度に立還るべく決意したものの如く、中央通信社を通じて次の如き重要談話を發表し「中國人民はよろしく正々堂々の態度を持し理智と道義に從ひ一時の衝動を避け排日運動などの妄動を慎むべし」と全國民に警告を與へた、即ち

我國の外交方針は平和信義を標準とすべく如何なる國と雖もこれと合作聯携しその仇敵視的感情の解消に努めてゐる、今回廣田外相の議會に於ける我國に對する演說には吾人は誠意を認める、我國朝野も充分これを了解してゐる、曾つて中國人は激烈なる刺戟を受け一部に排日運動が發したが政府は之に對し絶へず合理的に糺正禁止を行つて來た、

（巴里十二日）永らく伯國殖産局に聖州及びパラナー兩州に滯在視察を爲してゐた佛伯商業會議所會頭クレンゲリエフエル氏は最近歸佛、パーヴアス通信員に對し左の樣に同氏の伯棉觀を語つた

伯國は從來珈琲と同意義に解されてゐたが今や棉花國となつて來た、殊に聖州は珈琲と並び棉花栽培の進歩が急激である、珈琲老樹から收入は薄く深刻な經營難に直面して居り珈琲耕地をして棉花栽培地と變ぜしめんとしてゐる程である聖州は實に棉花の適地である、交通運輸機關倉庫、銀行及び財政的組織等々の施設は伯棉をして世界唯一の米棉競爭者たらしめるのである

今年の米棉産額は一千五十万梱であるが、國内の消費は七百五十万梱に過ぎず即ち生産より二十四パーセントだけ需要が低い、これに依つて觀るも米棉は他國棉花と競爭にならぬ、實際の需要に充何日か米國は生産を制限せざるを得ない樣にならうと我々は考へてゐる

## 伯國と米國

伯國と北米とを比較してどの点が一番よく似て居るかと言ふと、先づ第一に擧ぐべき事はこの兩國が南北兩米の代表的大共和國であると言ふ事で、その第二はこの兩國の政治組織が相似て居ると言ふ位の事であるが、さて第三第四と兩國の類似点を擧げる事には誰しも可成りの困難を感ずるのであるところがその反對に、この兩國の相類似せざる点を考へて見ると、それは可成り多いと言ふ事に氣がつかれるのである

### 兩國民

の人種的相違人種的觀念の人種的相違は言ふまでもなくその文化の高下の相違より經濟、軍備その他諸種の点に於て甚だしい懸隔を認むる事が出來るのである

ところがこの相似ざる南北兩米の二大國が不思議にも甚しくソリが合つて居ると言ふ伯國現在の主要物産のみおどろく可き事實が存在するのである

しかして、この事實があるために、こそわが同胞中には、米國と伯國を兄弟國の如く見做し、伯國といへば直ち米國を聯想し、伯國の背後には常に北米があつて糸を曳くものと早合点するにいたるのである

### 然らば

伯國と米國は何故にしかく品が現れないと言ふ場合に遭遇して珈琲に代はる程の對米輸出品が現れないと言ふ場合に遭遇する時には、米伯の關係は甚しく水臭いものとなる事を想像し得るのである、しかもこの兩大國を繋ぐ經濟關係の連鎖にあるのである、しかもこの經濟關係は殆ど珈琲と言ふ伯國現在の主要物産のみを介したものであつて、この珈琲の輸出の如何がこの兩國の國交上に至大の影響を與へるのである、之を言ひ換へれば、將來シンシナト・ブラガ侯爵、伯國といへば直ち代議士の說いた如く、伯産珈琲が世界市場から驅逐さるゝと言ふ樣な場合が現れると假定して、伯産珈琲が現在の如く米國へ輸出されず、さりとて珈琲に代はる程の對米輸出品が著しく增加したのに因る

次で米國本年の一月に於ける地金銀の輸出入狀況を昨年十二月に對比すると左の通り金銀の入超額が五千八百万弗も入超增加を示して居る上に銀の入超狀況も亦斷然一千万弗の入超增加を示して居る

—地金銀の輸出入—

—金—

| 月別 | 輸出 | 輸入 | 入超 |
|---|---|---|---|
| | | （單位一千弗） | |
| 本年一月 | 三三三 | 一四九、四五 | 一四九、三九 |
| 昨年一月 | 一四〇 | 九、二四九 | 九、二〇九 |

—銀—

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本年一月 | 一、二四八 | 一九、〇〇五 | 一七、八三七 |
| 昨年一月 | 一、〇〇四 | 八、七二一 | 七、六七七 |

—地金銀の輸出入—

| 別 | 輸出 | 輸入 | 入超 |
|---|---|---|---|
| 金 自九三〇年七月 至 七月 | 一、二四八 | 一九、〇〇五 | 一七、八三七 |
| 銀 自九三〇年七月 至 七月 | 一、〇〇四 | 八、七二一 | 七、六七七 |
| 昨年一月 本年一月 | 一四〇 | 一四九、四五 | 一四九、三九五 |
| 金銀輸出入超過額 | 出一、二四八 | 入一九、〇〇五 | 入一七、八三七 |
| 銀 〃 〃 | 出一、〇〇四 | 入八、七二一 | 入七、六七七 |
| 差引合計 | 出一四九、二三七 | 入一四九、三九五 | 入一四九、三九五 |

## 阿片條約へ日本の欵問

（倫敦八日）阿片問題に關し日本は一通牒を發したが、傳へらるる處によれば該通牒内容は二ケ年前提出せる問題を再陳し、今後も日本は阿片條約に加入したいとの希望を披瀝したもので、聯盟脱退の際日本はこの問題に關し英佛兩國に諸問する處あつたが右二國が確答をあたへなかつたに爲め、今回の新通牒を發したものであると

## 米棉暴落に刺戟され
## 大阪棉花市場も
### 遂に取引中止

（東京十二日）前號所報米國政府棉花政策變更の風說に刺戟されて、紐育取引市場棉價暴落の入電が傳はるや、日本各地取引市場でも棉價ガタ落ちとなり大混乱を來した

大阪取引市場は殊に酷く逢に一切の市場取引は中止のやむなきに到つた

## 伯米新通商條約を
### 米國と玖馬のマンガン業者反對

玖馬と米國のマンガン事業家は最近米伯間に締結された米國新通商條約の結果輸出伯國産マンガンの輸入關稅が減稅されたので Cubna American Manganesa co. の如きその採礦を停止しなければならなくなつた、是非共右條約中のマンガンに關する條項を變更して貰ひたいとの運動を起すべく目下準備中だと

## 本年一月の米國貿易
### 金銀入超激增

平年なら十二月に比して輸入など著減狀況を呈示すべき一月貿易に於て米國本年の一月輸出入は左の變則的結果となつて居る

—米國の總輸出入—

單位百万弗

| 月別 | 輸出 | 輸入 | 差引 |
|---|---|---|---|
| 本年一月 | 一三〇 | 出 | 三 |
| 昨年一月 | 一三三 | 一三五 | 二 |

一月輸出に增加を示した品種は順次に自動車、葉煙草、減磨油類、エッセンス、タイア及豚脂の六品で、又一月輸入の增加は海外より輸入する食

## 驚く可き增加
## 大東京の人口
### 五百六十一万餘

警視廳は九年度に於ける東京市内の人口家屋につき調査を行つてゐたが、二月末日出來上つた統計によると東京市の人口は五百六十一万七千八百四十二人で、男二百九十三万四千八十三人、女二百六十八万三千七百五十九人、前年に比較すると約十八万余の增加で、通學、通勤者は百四十八万七千八百九十八人で、全市總人口の三分一弱となり夫を男女別にすると男九十六万九千八百三十三人に對し女五十一万八千六十五人で、數年前に比し女性の數が著しく增加してゐる

## 太平洋横斷空路
### 愈々具体化
#### ハワイ＝ウエーク島等を空港に

（紐育九日）汎アメリカ航空會社の發表するところによると加州支那間の太平洋横斷航空路用に供せる可き着陸所ラヂオ・ステイション氣象觀測所等の開設は四月以降着手さるる筈で百八十名の技師及建築用材、食料等を運搬すべき八千噸のノースハーヴユン號傭船契約も終了してゐるが第一着陸場はハワイのホノルに建設さるべく第二着陸場は無人群島として有名なウエーク諸島中の一島に建設さるる豫定である

尚同航空路に使用さるべき水上飛行機は目下南米航路に使用されてゐる、ブラジリアンクッパー號と全型のものであるど

## 別府溫泉附近に
### 山火事
#### ＝猿猴多數燒死＝

（東京十一日）湯の名所、別府溫泉附近の山林で山火事が起り、約二十時間に亘つて燃へ熾り施す手段もなかつたが折よく來雨沛然と降り來たつて爲め、自然に鎭火してしまつた、同山林は猿其他の動物が多く自然の動物園の觀があつたが、何れも燒け出されて黑焦げとなつてゐた、損害未だ不明であるが相當額に上る見込み

## この點

珈琲を除いて何がどれ程對米輸出に重きをなし得るであらうか

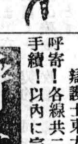
から考へて見ても將來の日伯兩國間の關係もその財政經濟關係が有効に開展し、その結果殆ど必然的に好轉より可き運命を有する、移民關係が日伯兩國間の友交にヨリをかくは無人群島として有名なウエーク諸島中の一島に建設さるる豫定である

尚同航空路に使用さるべき水上飛行機は目下南米航路に使用されてゐる、ブラジリアンクッパー號と全型のものであるど

（椎野生）

DR. H. SAITO
MEDICO
Rua Inconfidencia, 6-35
Fone. 237 - BAURU' - Noroeste

齋藤 醫學士
バウルー市



柴田 一明
ブロミツソン驛
歯科醫

伊藤 庄吉
聖市コンデ デ サルゼーダス二四六
電話 二二二六八八
内科 婦人科 其の他一般
米國醫學士

ギオン ポマード
高級かみあぶら
純植物性

Dr. Sylvio Miraglia
Praça Ruy Barboza, 4-24 Phone, - 180 Banrú
高等外科
痔、盲腸、胃、婦人諸器管等々の手術
現ノロエステ鐵道醫 ドトール シルヴイオ ミラグリア
ローマ ポリクリニコ醫學校及リオ市、及ペロオリゾンテ病院にて多數の經驗を有す
パウル一市 一ラサルイ パルボーザ 四＝二四
電話一八〇番

Dr. Mario S. Lima
Consultorio. Rua S. Luiz 32—A MARILIA
眼科 耳鼻科 咽喉科
專門醫 ドウトル マリオ リーマ
診察所 マリ、ア市 サン・ルイス街 三十二A

診察 午前九時ヨリ
時間 午后五時迄
北大醫學士 今田 求
東京醫學士 島袋 盛英
ルイス市 ルキスガマ五八
電話 一四三
郵函 二〇三

法律
面會午前八時—午後六時
法律相談無料
但通信切手封入のこと
一カ二九年創設
牧法律事務所
法學士東京 牧 義朝
辯護士東大
呼寄！各線共二週間手續！以内に完成
Rua José Bonifacio, No. 110 Tel. 2-7223
Caixa. 1757 São Paulo

●割に良く味が良い
富山印
醬油
ノロ線カフェランヂア驛
泰澤豊次郎

CASA TOZAN
Mizukami & Cia.
COMISSARIOS
Praça Mauá, 25 - Caixa Postal, 911
Endereço Telegrafico "TOZAN" - Tel. 2105-2106
—SANTOS—
弊店取引法は御照會次第御回報申上候
珈琲コツミサリオ
カーザ東山
ミズカミ・イ コンパニア
東山銀行部
伯貨定期預金 一ケ年六分

Avenida Rodrigues Alves, 3-78 BAURU
São Lucas
外科醫術
産科
X光線科
電氣治療科
當病院には日本人看護婦が居て親切に看護を致します
サン・ルカス病院
管理者
ドウトル フエラス
ドウトル アリピオ
ドウトル ミラリア
バウル市
アベニーダ・ロドリゲス
アルベス 三＝七八
電話＝ 三二八番

MATSUYAMA & CIA.
Caixa Postal, 153 - Biriguy - L. Noroeste
珈琲精撰工場
棉花精撰工場
米精撰工場
松山商會
ノロエステ線ビリグイ驛
郵函 一五三
松山正義
青木新太郎
大森拾
相談役 鐘ケ江和次郎
精棉工場
テイシーラ、鐘ケ江商會
パストス移住地
◇便宜上事務所はビリグイ驛松山商會内へ

# リオ通信

## シ・ゴエス氏等つひに捕はる

アラゴア州マセイオ市發電によるとベリヤ・ヴイスタホテルに籠城のまゝ飽くまで武力抵抗の色を見せて居たゴエス陸相實弟シルヴエストレ・ゴエス・モンテイロ氏以下二十名の部下は十一日同市第二十狙撃兵大隊兵營へ收容されたと猶既報の如くアラゴア事件は全然ゴエス家一門の勢力爭ひである事とその背後に陸相か控へて居ると言ふ關係上、國州有力政客と雖何れも手出しをさし控へ居れる模樣であるが最近にいたり一門の妥協を慫慂するもの續々現れ居れる上、執政官オスマール・ローレイロ氏引退勸告提議さへ現れる模樣になつたから結局はゼツリオ大統領の裁斷で執政官の更迭が行はれ事件は円滿解決に入るのではないかと見做される

## 陸倶集會參加 將校地方送り

過日來陸軍倶樂部に度々集會して諸政治問題に過激なる言論を弄して居る少壯將校の中、三名丈は既報の如く拘禁されたが、その後フランシスコ・ローザス大尉他四名の大尉は何れもリオより地方師團へ轉勤を命ぜらるる事となつた

## 陸軍省軍事局長の一警告

陸軍省軍事局々長バエス・デ・アンドラーデ少將は十一日附領)は立憲州統領選擧まで僅々一ケ月をあますのみなるこの際執政官の辭職は不可解

# "日伯貿易の將來何等懸念はない"

## 帝國大使館一高官談

ブラジル經濟使節團の渡米後締結された所謂米伯新互惠條約の出現以來在伯同胞中の有識階級乃至邦商間に日伯貿易の前途に關し多少の懸念を有するものが現れ出したのに鑑み、記者はこの間の消息を明にすべく本日帝國大使館に出頭、日伯通商條約の最惠國條欵と互惠稅率の關係に對する見解を徵すると大使館の代表的一高官は大要次の如く語つた(リオ三月十二日)

先年伯國が關稅の改正を行ひ之を二樣に分類して普通稅率と最低稅率とに分ち、後者に均霑し得るものは特殊國に限ると言ふ事が決められた事があつた、當時日本商品もこの最低稅率に均霑し得るか如何かと言ふ事が問題となつた事がある、だから今度の米伯互惠條約の如く右最低稅率以下と言ふ稅率が現れ、然も之が兩特約國の互讓的精神で決められたものである以上第三國である日本の方から進んで伯國側へ提議せざる限り之に均霑し得る事は困難であらうと考へたり或は左程疑ふ事は當然としなければならぬ

併し乍ら現在の日伯間の通商關係なるものは明治廿八年十一月五日巴里に於て調印された處の修好通商航海條約に準すべきものであつて今條約第五條には左の如き一項がある

ブラジル合衆國ノ生產或ハ製造ニ係ル物品ヲ日本ニ輸入シ又ハ日本國ノ生產或ハ製造ニ係ル物品ヲブラジル合衆國ニ輸入スルニモ總テ別國ノ生產或ハ製造ニ係ル同種ノ物品ニシテ同樣ノ目的ヲ以テ輸入スルモノニ對シ課スル所ノ稅ニ異ナルカ或ハ之ヨリ多數ノ稅ヲ課セラルルコトナカルベシ

即ち右の條文によると、假に新米伯條約に互惠稅率なるものがあり現行伯國最低關稅率以上に有利な稅率が米國品に適用される樣な場合があるとしても日本商品にして之と同一の目的を以て種であり又同一の目的を以て輸入さるる場合は當然その稅率に均霑し得る事となり一般の晩餐會に招待を受けた齊藤駐米大使は席上日本貿易の活況と世界經濟界の現況について左の如く演說した

日本は米國及び英國と同樣熱烈に自由通商貿易への復歸を嘱望してゐるのである米國務長官コルデル・ハル氏が伯國その他と通商協定を終つたことは全氏の偉勳である、同時に日本商品の海外進出をダンピングとなし、日本の貿易を不實となす者があるが、かゝる觀念は無益で不實であつて我々の排撃する處である、日本はその通商貿易に就ては他國以上に保護を加へてはゐない

商船に就て云へば、日本政府が下附してゐる補助額は二百八十万弗に過ぎぬが、英國は四百万弗、佛國は一千九百万弗、伊太利亞は二千一百万弗、米國は二千八百万弗を夫々自國商船に補助してゐるのである

日本貿易は、昨年度に於て全世界輸出額の三パーセントを占めるのみで、米國の十パーセントと比較して觀ても解る如く頗る少額なものである

日本は外國から巨額の原料品を購入しなければならぬ上、國債の利子七十四百万弗を支拂はねばならない、これらは決して我々の滿足するに足る可き額に迄減少し難いものである

最後に大使は支那に於ける日貨排斥が鎭壓すれば日本の通商上の最大防害が除却されるのであると結んだ

# 「日本商品の海外進出はダンピングと異ふ」

## 米新聞協會の晩餐會で—齊藤大使演說

(紐育十三日)(リオ三月十二日)新聞通信協會

## メキシコ公使の信任狀捧呈

(東京十四日)新メキシコ公使フランシスコ・アグラル氏は本日天皇陛下に拜謁信任狀を捧呈した

# 漸次縮少される—フイリツピン邦人借地問題

(マニラ十一日)農商務長官ロドリーゲス氏はダバオ地方の日本人借地問題の實情調査を終へ十一日マニラに歸還し視察の結果ロドリーゲス長官は借地權買上案を放棄し代償として移民問題に限られてゐた關係上兩國共に通商問題を開却してゐた樣であるが、これに就いて面白い例は、先年一大發展期に入らんとする日伯通商關係を律するには充分なものである、從つて現在日伯貿易に從事せる人々も乃至今もこの点には何等懸念する人々もこの点には何等懸念する人々もこの点には何等懸念する人々